

「出題の意図」

選抜区分	2021（令和3）年度（選抜区分：一般選抜 後期日程） 外国語学部 中国学科（科目名：小論文）
出題の意図 （評価のポイント）	<p>問一</p> <p>「ことばと暴力」に関する文章を題材として、受験生の文章読解力と作文力を問うた。日本人が日本語を話し、中国人は中国語を話す。ことばと国家の結びつきを、人々は日常あまり疑うことなく暮らしている。問題文は特定のことばが特定の集団（国家や民族）の集合意識を構成するということ、その結びつきが排他的であり、そのことが暴力を生む背景にあると論じる。問題は、著者がことばの暴力と論じている内容を的確に理解し、それを指定の字数内でまとめられるかが評価のポイントとなる。</p> <p>問二</p> <p>外国語を学習する際、その言語とそれが話されている国家や地域の結びつきを考えることは重要な問題である。問一の内容要約を基礎として、日本語だけに限定されず、特定のことばと特定の集団との結びつき、多言語状況や多様性といった観点から自分の意見を論理的に展開する力量を問うた。</p>